

6. 交通 で幸せ実感

幸 約
21 松山外環状道路や J R 松山駅周辺の整備によって、交通環境や交通拠点機能を充実します。

主な取組実績

- ・松山外環状道路「インター線」（松山IC～国道56号）の自動車専用道路が全線開通
- ・「空港線」（国道56号から松山空港）の側道部分が開通
⇒松山空港から松山ICまでの所要時間が、整備前の35分から整備後は14分に短縮
- ・「インター東線（仮称）」（国道56号～国道33号）などの事業化に向け、愛媛県、東温市と合同で国に要望
- ・愛媛県が実施する「JR松山駅付近連続立体交差事業」に合わせて、松山市が「土地区画整理事業」を実施し、駅の西側地区で住宅の撤去や宅地造成が完了
- ・「車両基地跡地整備基本構想」を策定するなど、駅周辺のまちづくりについて検討



▲ 松山外環状道路

幸 約
22 コンパクトシティを活かすため、自転車共同利用システムやパーク＆ライドを推進します。連結 L R T（低床路面電車）、路面・郊外電車のシームレス化、空港延伸など公共交通の見直しへ挑戦します。

主な取組実績

- ・ J R 伊予北条駅近くのスーパー駐車場で、パーク＆ライドを開始
- ・伊予鉄道が実施する郊外駅の交通結節点整備に補助（余戸駅、久米駅）
- ・自転車共同利用システム、連結 L R T の導入、路面電車と郊外電車のシームレス化、路面電車の空港延伸について、県や交通事業者、学識経験者などとともに調査検討
- ・伊予鉄道が導入した新型 L R T 車両 2 両の購入費に対し補助
- ・「L R T 都市サミット松山2017」を開催



▲ 新型 L R T 車両